



教育目標
 ○げんきな子
 ○よくかんがえる子
 ○なかよくする子

開園90周年

港区立南山幼稚園

Minato City, Nanzan Kindergarten

1月園だより

令和7年1月6日

January 6, 2025

園長 河合 晴美

Principal

Harumi Kawai



気持ちを新たに

園長 河合 晴美

新年あけましておめでとうございます。

今年はカレンダーに恵まれたこともあり、ゆっくりと御家族で新年を迎えていることと思います。旧年中は、開園90周年の記念行事をはじめ、保護者の皆さま、地域の皆さまには、たくさんの御支援、御協力をいただきまして誠に感謝申し上げます。感謝の気持ちをここから91周年、100周年に向けて教育活動の充実につなげ、子どもたちが笑顔で成長していく幼稚園を目指していきます。

さて、新しい年を迎え自分の行動を振り返り、気持ちを新たに次の高みに向かうために「今年は・・・」「今年こそは・・・」という思いを表しているところだと思います。私も少なからず思うところに向けて自分を変え、よりよい自分になろうという思いを抱いています。幼稚園でも「3学期は・・・」「これからは・・・」と新たに取組むことがあります。皆、新しいスタートラインに立つことで新たな目標や目的に向かって自分を高めていく気持ちを抱き、進んでいこうとしています。

幼稚園の3学期は、子どもたちも子どもたちなりに自分の力をさらに高めていく時期になります。それぞれが力を発揮する機会をつくり、自分で考え、行動しながら試行錯誤をしていきます。そして、自分自身で手ごたえを感じ、達成感、満足感を得られるようにします。私たちは子どもたちをよく見て、考えながら子どもたちが自分の力でやることに意味をもたせていきます。子どもたちだけでできることを見極め、後押しをしながら見守り「できた!」「やったあ!」という体験を積み重ねられるようにします。そして、それらが丁寧な過程による深い経験になるようにしていきます。5歳児さくら組は、幼稚園に通う日数が修了式を含めて47日間、3歳児りんご組と4歳児ばら組は、50日間を終えると進級します。幼稚園で過ごす時間はあっという間となりますが、毎日の生活の中では、友達や先生がいるからこそ生まれる様々な出来事や発見があります。いろいろな思いをもとに場や物といった環境の中で楽しい遊びが生まれ「〇〇したい」という新たな思いや目的も生まれます。それら一つ一つがこれからの自分をつくっていく大切な「時」となります。その姿に向き合いながら力を尽くしてまいります。これから寒さも一段と厳しくなりますので、どうぞ体調管理をしながらお過ごしください。笑顔がさらにつながる年になりますよう、今年もよろしく願いいたします。



<12月のお楽しみ会の様子>